

報 告

- ◎ [「平成16年度JICA集団研修」終了](#)
- ◎ [成果報告会「シックハウスと木質建材」が開催される](#)
- ◎ [第3回 日本農学進歩賞授賞式](#)
- ◎ [「ブランド・ニッポンを試食する会2004」が開催](#)

◎「平成16年度JICA集団研修」終了

「平成16年度JICA集団研修（森林研究コース；森林サブコース）」が、去る11月19日の閉講式をもって終了しました。今年度は、アルゼンチン、カメルーン、ケニア、フィリピン、ジンバブエの5カ国から各1名の研究者・技術者が参加し、8月30日より森林総合研究所の研究概要、植物生態・森林植生・森林昆虫研究に関する個別研修、関西方面への研修旅行等が行われました。11月18日には「成果発表会」が行われ、各研修員から、この研修において多くの成果が得られたことが報告されました。今後の各研修員の研究業務の推進や交流・友好関係の進展が大いに期待されます。



閉講式後、研修員を囲んで

◎成果報告会「シックハウスと木質建材」が開催される

森林総合研究所は、去る11月15日に東京港区ニッショーホールにて「シックハウスと木質建材」に関する研究成果報告会を社団法人住宅生産団体連合会並びに社団法人日本建材産業協会などの後援により開催しました。同報告会は、「農林水産業先端技術を活用した研究高度化事業」の一つとして、森林総合研究所が平成14年度から実施してきた「シックハウス対策としての特定の木質建材に関する化学物質の放散特性の解明」に関する研究プロジェクトで得られた最新の研究成果を広く一般に伝えることを目的として開催されました。参加者は、木材関係者はもとより、建築・建材関係者、一般消費者などで約350名となりました。

報告会に先立ち、林野庁河野元信木材課長の来賓挨拶を受けるとともに、シックハウス対策を進めている行政担当官から今後の対策の考え方が示されました。引き続き、「実務に役立つデータの見方・使い方」の観点で、プロジェクトに参加している早稲田大学理工学部建築学科田辺新一教授から、「デシケータ法、チャンバー法の測定理論と放散メカニズム」の考え方が、複合材料研究領域井上明生積層接着研究室長から、「木質建材からのVOC放散特性の把握と室内濃度予測」の考え方が、それぞれ示されました。

次に、樹木化学研究領域大平辰朗樹木抽出成分研究室長から「無垢木材からのVOC放散特性」、鹿児島県工業技術センター小幡透研究員から「無垢木材のVOC吸脱着特性」、木材改質研究領域大越誠機能化研究室長から「複合フローリングのVOC放散特性」、木材改質研究領域木材保存研究室大村和香子主任研究官から「保存処理木材のVOC放散特性」について、それぞれ報告されました。

続いて、質疑応答を行うとともに、資料集に収録しながら報告ができなかった課題について補足説明を行いました。本報告会の質疑応答等で提起された課題については、関係者で整理するとともに、今後の研究に活かしていきたいと考えています。

なお、当日の参考資料となったプロジェクトの研究成果をとりまとめた「シックハウスと木質建材－資料集（発行：林業科学技術振興所）」は、データ集として有用であることから、今後も販売されることとなっています。



成果報告会会場の様子

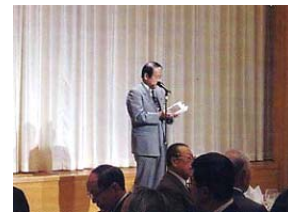
◎第3回 日本農学進歩賞授賞式

第3回目となる日本農学進歩賞（財団法人農学会）授賞式と受賞講演が去る11月24日、東京大学弥生講堂において開催されました。森林総合研究所から北海道支所永光輝義主任研究官が10名の受賞の一人に選ばれ、「熱帯林における花粉媒介昆虫ハリナシバチ類の生態と樹木の繁殖戦略」という題で受賞記念講演を行いました。農学の分野では珍しい熱帯林での生態学的研究を評価されたことに対する謝辞とともに、ポルネオ熱帯林での訪花性昆虫の多様性について、林冠部での詳細な観察調査に基づいた分析結果を中心として講演しました。

受賞した永光主任研究官
(写真一番左)

◎「ブランド・ニッポンを試食する会2004」が開催

去る12月3日、帝国ホテルにて「ブランド・ニッポンを試食する会2004－新開発の食材と消費者をフランス料理で繋ぐ－」が開催されました。農業・生物系特定産業技術研究機構、水産総合研究センター、国際農林水産業研究センター、特定非営利活動法人日本エコフィエ協会および当所が主催し、研究成果から生まれた機能性に富んだ国産食材を、帝国ホテル総料理長田中健一郎氏が食材を活かしたフランス料理に仕上げました。森林の研究分野からの食材は、当所から「シイタケ」、長野県林業総合センターから「ヤマブシタケ」、三重県科学技術振興センターから「ハタケシメジ」を提供しました。島村農林水産大臣をはじめ、食や農に関係の深い方々から一般公募の消費者の方々まで約150名が集う昼食会となりました。



挨拶をする島村農林水産大臣



会場の様子